

令和 6 年 10 月 2 日 番号

熊本県知事 木村 敬 様

開設者氏名 社会医療法人黎明会
理事長 江上 寛



宇城総合病院の地域医療支援病院の業務報告について

このことについて、医療法第12条の2の規定に基づき、令和5年度の業務報告書を提出します。

記

1-1 開設者の住所及び氏名

住所	〒869-0532 宇城市松橋町久具691番地
氏名	社会医療法人黎明会 理事長 江上 寛

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

1-2 病院の名称

宇城総合病院

1-3 病院の所在地

〒869-0532 宇城市松橋町久具691番地	電話 (0964) - 32 - 3111
----------------------------	-------------------------

1-4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
0 床	4 床	0 床	0 床	200 床	204 床



1 - 5 施設の構造設備

施設名	設備の概要
集中治療室	患者監視装置、A E D、自動血圧計、中央配管（酸素、吸引、空気） ＜中央管理＞人工呼吸器、除細動器、心電計、観血的動脈圧測定 病床数 4 床
化学検査室	自動生化学分析装置、血液ガス分析装置、多項目自動血球計数装置、 全自動血液凝固測定装置、自動グリコヘモグロビン測定装置、 尿自動分析装置、血中アンモニア測定装置、輸血用遠心機、 温度記録計付き輸血用保冷库、温度記録計付き輸血用冷凍庫、 免疫検査測定機器、心電計、純水装置、スパイロメーター、眼底カメラ、 エルゴメーター、血圧脈波検査装置、脳波計、ホルター心電図解析機器、 ホルター記録器
細菌検査室	安全キャビネット、ふらん器、光学顕微鏡、検体保存用冷蔵庫
病理検査室	光学顕微鏡、検体撮影台
病理解剖室	解剖台、解剖機器セット、長靴、簡易无影灯
研究室	P C 2 台、プリンター、コピー機、テーブル、椅子
講義室	室数 2 室 収容定員 130 人、25 人
図書室	室数 1 室 蔵書数 2,900 冊程度
救急用又は患者搬 送用自動車	自動体外式除細動器、酸素吸入装置、医療用酸素、ボンベ用圧力調整器、 酸素流量計、心電図モニター、消火器、ストレッチャー 保有台数 1 台
医薬品情報管理室	専用室：床面積 10.79 m ²

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

2 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

2-1 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率	80.9%	算定 期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率	92.4%		
算出 根拠	A：紹介患者の数		2,901人
	B：初診患者の数		3,583人
	C：逆紹介患者の数		3,312人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

3 共同利用の実績

3-1 共同利用の実績

① 前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数	865 件
② ①の医療機関のうち、開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	860 件
③ 共同利用に係る病床の病床利用率	1.95%
④ その他 共同利用の実績 $(860 / 865) \times 100 = 99.4\%$ (②/①)	

常時共同利用可能な病床数	16 床
--------------	------

3-2 共同利用の範囲等

① 建物 (「全部」若しくは「一部」のいずれかを記載) 一部
② 設備、器械又は器具 (共同利用の対象としているものを具体的に記載) CT・MRI
③ その他

3-3 共同利用の体制

ア 共同利用に関する規定の有無 有 ・ 無

イ 利用医師等登録制度の担当者 氏 名： 上村 佳史
職 種： 事務次長

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

3-4 登録医療機関の名簿

	医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係の有無
1	あおば病院	三浦 大介	宇城市松橋町萩尾2037-1	精神科、心療内科	無
2	石井クリニック	石井 純	下益城郡美里町萱野1420	内科、胃腸科、外科	無
3	泉胃腸科外科医院	泉 正治	宇城市松橋町松橋1941	内科、呼吸器科 胃腸科、外科 整形外科、こう門科 リハビリテーション科	無
4	上野小児科医院	上野 晃	宇土市城之浦町196	小児科	無
5	うきクリニック	渡辺 七郎	宇城市松橋町きらら1-7-8	泌尿器科、腎臓内科	無
6	宇土中央クリニック	久木山 厚子	宇土市浦田町136-1	内科、循環器科	無
7	尾崎医院	柏原 真理	宇土市本町1-8	内科、呼吸器科 循環器科、 消化器科、麻酔科	無
8	小篠内科医院	小篠 揚一	宇城市不知火町長崎183	内科、神経内科 呼吸器科、胃腸科 循環器科	無
9	勝目眼科医院	勝目 康裕	宇城市三角町三角浦348-6	眼科	無
10	金森医院	金森 正周	宇土市築籠町139-4	内科、消化器内科 循環器内科、外科	無
11	狩場医院	狩場 岳夫	宇城市豊野町糸石3897	内科、小児科、外科 泌尿器科	無
12	久保田歯科医院	久保田 和也	宇土市南段原町31-1	歯科、矯正歯科 小児歯科	無
13	くまもと温石病院	村井 映	下益城郡美里町中小路835	内科、整形外科 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 脳神経内科 リハビリテーション科	無
14	熊本県こども総合療育センター	木村 敬	宇城市松橋町豊福2900	小児科、整形外科 精神科、泌尿器科 リハビリテーション科	無

15	くまもと心療病院	荒木 邦生	宇土市松山町1901	精神科、神経科	無
16	近藤クリニック	近藤 浩幸	宇土市松山町4400-2	内科、胃腸科 外科、こう門科	無
17	坂口医院	坂口 二郎	宇城市松橋町松橋473	内科、胃腸科 小児科	無
18	坂崎皮膚科	坂崎 由朗	宇城市松橋町松橋852	皮膚科 アレルギー科	無
19	篠崎内科クリニック	篠崎 慶介	宇城市松橋町曲野字南田 2275-1	内科、消化器内科 糖尿病内科 呼吸器内科	無
20	清水整形外科医院	清水 寛	宇城市松橋町久具323-1	整形外科 リハビリテーション科	無
21	じょうどいクリニック	上土井 晋	宇城市松橋町南豊崎字碓ノ江 596-3	胃腸科、内科 外科、小児科	無
22	杉村歯科	杉村 勇	宇城市不知火町高良2259	歯科、小児歯科	無
23	ダイヤモンドシティクリニック	桑原 仁士	宇城市小川町河江1-1	内科、小児科 形成外科、皮膚科 アレルギー科	無
24	たかはレクリニック	高橋 利弘	宇城市小川町川尻272-1	内科、呼吸器科	無
25	たのうえ胃腸科クリニック	田上 洋一	下益城郡美里町馬場757-1	内科、胃腸科 こう門科	無
26	土屋医院	土屋 立昭	宇城市小川町江頭121	内科、リウマチ科 整形外科	無
27	中村医院	中村 亮斎	宇城市松橋町砂川1728	内科、循環器科	無
28	幡手耳鼻咽喉科クリニック	幡手 厳諭	宇土市南段原町26-1	耳鼻いんこう科	無
29	本多医院	本多 靖洋	宇土市浦田町313	内科、リウマチ科 泌尿器科 呼吸器科	無
30	本田医院	本田 晶子	宇城市松橋町南豊崎585	内科、小児科 耳鼻いんこう科	無
31	前田整形外科	前田 芳郎	宇城市松橋町松橋1441-1	整形外科 リハビリテーション科	無
32	松田内科循環器科クリニック	松田 洋実	宇土市三拾町144-2	内科、循環器科	無
33	松田病院	松田 順一	宇城市松橋町豊崎1962-1	精神科 神経科、心療内科	無
34	まつばせ児嶋クリニック	児嶋 真治	宇城市松橋町きらら2-5-4	呼吸器内科 アレルギー科 脳神経内科 消化器内科 循環器内科、小児科	無
35	松橋耳鼻咽喉科・内科クリニック	松吉 秀武	宇城市松橋町きらら2-2-15	耳鼻いんこう科 内科、アレルギー科	無
36	まつばせレディースクリニック	福田 綱	宇城市松橋町松橋中原689-1	小児科 産科、婦人科	無
37	間部病院	間部 訓章	下益城郡美里町永富328	内科、呼吸器内科 小児科、皮膚科 外科、整形外科 耳鼻いんこう科 リハビリテーション科	無

38	みずたみ医院	水民 和行	宇城市松橋町竹崎1115-32	内科、消化器科 胃腸科、外科 こう門科 リハビリテーション科	無
39	みよし歯科医院	三好 優輝	宇城市松橋町松橋1177-1 ホワイトベース1階	歯科、矯正歯科 小児歯科 歯科口腔外科	無
40	もろが整形外科医院	諸家 正直	宇土市旭町宇前田144-1	整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科	無
41	八木歯科医院	八木 義博	宇土市高柳町27-1	歯科、矯正歯科 小児歯科	無
42	やまもと泌尿器科クリニック	山本 敏廣	宇土市南段原町79-4	泌尿器科	無
43	吉永歯科医院	吉永 修	宇城市松橋町浦川内824-8	歯科	無
44	吉野整形外科	吉野 和孝	宇土市高柳町206-6	内科、整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科	無
45	宇城総合クリニック	江上 寛	宇城市松橋町豊福505	代謝内科 循環器内科、外科 消化器外科、内科	有
46	美里リハビリテーションクリニック	江上 寛	下益城郡美里町洞岳1308	内科、呼吸器内科 糖尿病内科 循環器内科、外科 整形外科、歯科 リハビリテーション科	有

(注) 当該病院と同一の二次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

4 救急医療の提供の実績

4-1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況 令和6年3月31日現在

No.	職種	氏 名	勤務の態様	勤務時間	備 考
1	医師	江上 寛	非常勤	(月) 8:30~17:30 (火) 8:30~17:30 (水) 8:30~17:30 (金) 8:30~17:30	健 診
2	医師	箕田 誠司	常勤	8:30~17:30	外 科
3	医師	毛井 純一	常勤	8:30~17:30	心臓血管外科
4	医師	大多和 聡	常勤	8:30~17:30	整形外科
5	医師	平原 智雄	常勤	8:30~17:30	脳神経内科
6	医師	石田 秀太	常勤	8:30~17:30	腎臓内科
7	医師	蛭原 賢司	常勤	8:30~17:30	糖尿病内科
8	医師	宮村 信博	常勤	8:30~17:30	糖尿病内科

9	医師	盛 三千孝	常勤	8 : 30～17 : 30	内 科
10	医師	本村 一美	常勤	8 : 30～17 : 30	循環器内科
11	医師	小野 敬道	常勤	8 : 30～17 : 30	循環器内科
12	医師	小森 宏之	常勤	8 : 30～17 : 30	消化器外科
13	医師	松田 貞士	常勤	8 : 30～17 : 30	外科
14	医師	前田 陽夫	常勤	8 : 30～17 : 30	放射線科
15	医師	赤城 哲哉	常勤	8 : 30～17 : 30	整形外科
16	医師	清原 悠太	常勤	8 : 30～17 : 30	整形外科
17	医師	高田 柊	常勤	(月)8 : 30～17 : 30 (火)8 : 30～17 : 30 (木)8 : 30～17 : 30 (金)8 : 30～17 : 30	整形外科
18	医師	佐々木 一駿	常勤	8 : 30～17 : 30	整形外科
19	医師	牛島 一男	非常勤	(月)8 : 30～17 : 30 (水)8 : 30～17 : 30 (木)8 : 30～17 : 30 (金)8 : 30～17 : 30	麻酔科
20	医師	由布 哲夫	非常勤	(月) 8 : 30～12 : 30 (火) 8 : 30～17 : 30 (水) 8 : 30～17 : 30 (木) 8 : 30～12 : 30 (金) 8 : 30～17 : 30	内 科
21	医師	中村 武利	非常勤	(月)8 : 30～17 : 30 (火)8 : 30～17 : 30 (木)8 : 30～17 : 30 (金)8 : 30～17 : 30	泌尿器科
22	医師	吉田 定信	非常勤	9 : 30～16 : 30	健 診
23	医師	板井 義男	非常勤	(水)PM 2 時間	小児科 (小児リハビリテーション)

24	医師	中野 章	非常勤	(第3月・第4月) 17:30～翌7:30 当直のみ (第1日・第2土) 8:30～翌8:30 日当直のみ	外 科 (日当直)
25	医師	宇宿 弘輝	非常勤	(月)9:00～13:00	循環器内科
26	医師	富田 さおり	非常勤	(月)8:30～13:30 (水)8:30～13:30 (金)8:30～13:30	糖尿病内科
27	医師	水谷 浩徳	非常勤	(水)9:00～15:30	脳神経内科
28	医師	泉 裕一郎	非常勤	(水)9:00～20:30 (祝水)15:00～20:30	・腎臓内科 ・人工透析内科
29	医師	小笠原 秀幸	非常勤	(第1土)8:45～14:45	人工透析内科
30	医師	佐藤 広生	非常勤	(火)9:00～17:30	整形外科
31	医師	谷村 峻太郎	非常勤	(水)8:30～12:30	整形外科
32	医師	有馬 嵩博	非常勤	(金)8:30～12:30	整形外科
33	医師	田中 仁人	非常勤	(金)9:00～17:30 内視鏡担当	内 科
34	医師	丹羽 典子	非常勤	(水)9:00～13:00 内視鏡担当	内 科
35	医師	松下 郁雄	非常勤	(水)13:30～17:30 内視鏡担当	内 科
36	医師	吉田 文	非常勤	(火)9:00～13:00 (木)9:00～13:00 内視鏡担当	内 科

4-2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	8 床
専用病床	4 床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

4-3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設 備 概 要	24時間使用の可否
救急外来 処置室 診察室 点滴室	124.23 m ²	患者監視装置、救急蘇生カート AED除細動器、自動血圧計 心電計 ＜中央管理＞人口呼吸器 他	可
放射線施設	351.59 m ²	一般撮影装置、CT、MRI、 透視装置、骨密度測定装置 乳房X線撮影装置	可
手術室 (3室)	139.51 m ²	3室 (うち1室：ハイクリーンルーム)	可
検査室	158.96 m ²	自動生化学分析装置 血液ガス分析装置 多項目自動血球計数装置 全自動血液凝固測定装置 自動グリコヘモグロビン測定装置 尿自動分析装置 血中アンモニア測定装置 輸血用遠心機 温度記録計付き輸血用保冷库 温度記録計付き輸血用冷凍庫 安全キャビネット、ふらん器 光学顕微鏡、検体保存用冷蔵庫 免疫検査測定機器、心電図 純水装置、スパイロメーター 眼底カメラ、エルゴメーター 血圧脈波検査装置、脳波計 ホルター心電図解析機器 ホルター記録器	可
集中治療室	32.76 m ²	患者監視装置、AED、 自動血圧計、 中央配管 (酸素、吸引、空気) ＜中央管理＞ 人工呼吸器、除細動器、心電計 観血的動脈圧測定、 病床数 4床	可
自家発電装置	- m ²	4機、容量：785 kw	可

4-4 備考

- ・救急医療機関 令和6年8月23日 熊本県告示第743号
- ・災害拠点病院 平成11年3月3日

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

4-5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	1, 324 人 (673 人)
上記以外の救急患者の数	2, 203 人 (258 人)
合 計	3, 527 人 (931 人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち、入院を要した患者数を再掲すること。

4-6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

5 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

5-1 研修の内容

地域の医療従事者を対象として、医療安全や感染対策研修会をはじめとした各種研修会や講演会を開催

実績) ・救急看護研修会
・感染対策研修会
・NST研修会
・倫理・個人情報研修会
・地域連携会研修会
・スマートライフ講座 等

5-2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	12回 (※ Web研修会を実施しました。)
(2) (1) の合計研修者数	995人 (※ Web研修会を実施しました。)

(注) 1 研修実績には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修者の実数を記入すること。

5-3 研修の体制

ア 研修プログラムの有無 ☒ 有 ・ 無
イ 研修委員会設置の有無 ☒ 有 ・ 無
ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役職等	臨床経験数	特記事項
江上 寛	医師	外科	理事長	45 年	教育責任者
赤城 哲哉	医師	整形外科		35 年	
大多和 聡	医師	整形外科	副院長	36 年	
蛸原 賢司	医師	糖尿病内科		32 年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

5-4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
大会議室	166.38 m ²	(主な設備) 放送設備、プロジェクター、 スクリーン、演台、テーブル、 椅子、ホワイトボード
小会議室	35.77 m ²	(主な設備) プロジェクター(移動式)、 スクリーン(移動式)、演台、 テーブル、椅子、ホワイトボード
図書室	83.76 m ²	(主な設備) プロジェクター(移動式)、 スクリーン(移動式)、テーブル、 椅子、図書 2,900冊、PC、 プリンター、コピー機

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者の職・氏名	病院長 箕田 誠司
管理担当者の職・氏名	診療情報管理室長 高島 啓美

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、 手術記録、看護記録、検査所見記録、 エックス線写真、紹介状、退院した患 者に係る入院期間中の診療経過の要約 等		関係各所	日誌類は台帳化して保管。 診療録は電子カルテ。 X線写真は電子媒体による 保管。
病院の管 理及び運 営に関す る諸記録	共同利用の実績	連携支援課	PC及び台帳保管
	救急医療の提供の実績	連携支援課	PC及び台帳保管
	地域の医療従事者の資質の向 上を図るための研修の実績	総務課	PC及び台帳保管
	閲覧実績	医事課	PC及び台帳保管
	紹介患者に対する医療提供及 び他の病院又は診療所に対す る患者紹介の実績の数を明ら かにする帳簿	連携支援課	PC及び台帳保管

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、
全体としての管理方法の概略を記入すること。

7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者の職・氏名	病院長 箕田 誠司
閲覧担当者の職・氏名	医事課長 辛川 明美
閲覧の求めに応じる場所	事務室 (掲示の有無：有)
閲覧の手続の概要	
1. 対象者が診療録等の開示を希望するときは、開示申請書により申請が必要となります。 2. 病院長は、委員会の答申を求める必要があると認めた場合は、当該申請に係る診療録等の開示の可否について診療録等開示委員会に諮問するものとします。 3. 病院長は、前項の答申に基づいて、開示の可否又は開示の範囲等について決定し、回答書により対象者に通知します。 4. 診療録等の開示は閲覧によることを原則とします。 5. その他、診療録等開示委員会規定に沿って開示させていただきます。	

前年度の総閲覧件数		11 件
(再掲) 閲覧者別の件数	医師	0 件
	歯科医師	0 件
	地方公共団体	0 件
	その他	11 件

(注) 閲覧件数については、前年度の延べ数を記入すること。

8 医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4 回
委員会における議論の概要	
令和5年度第1回 宇城総合病院 地域医療支援病院運営委員会・共同利用運営委員会 日 付: 令和6年6月14日(水) 15:00～15:40 出席者: 増永博和、守田憲史、松田洋実、高橋利弘、八木義博、吉永修 吉本亮治、江上 寛、箕田誠司 審議事項: (1) 実績報告について ・紹介率・逆紹介率 ・共同利用実績 ・共同利用件数(CT・MRI)、救急患者数 ・研修実績 (2) 令和5年度研修計画	
令和5年度第2回 宇城総合病院 地域医療支援病院運営委員会・共同利用運営委員会 日 付: 令和5年9月13日(水) 15:00～15:25 出席者: 増永博和、守田憲史、松田洋実、高橋利弘、吉永修、吉本亮治 江上 寛、箕田誠司 審議事項: 実績報告について ・紹介率・逆紹介率 ・共同利用実績 ・共同利用件数(CT・MRI)、救急患者数 ・研修実績	

令和 5 年度第 3 回 宇城総合病院 地域医療支援病院運営委員会・共同利用運営委員会

日 時:令和 5 年 12 月 13 日(水) 15:00～15:25

場 所:宇城総合病院 理事室

出席者:増永博和、守田憲史、松田洋実、高橋利弘、吉永修、八木義博
吉本亮治、江上 寛、箕田誠司

審議事項:

実績報告について

- ・紹介率・逆紹介率
- ・共同利用実績
- ・共同利用件数(CT・MRI)、救急患者数
- ・研修実績

令和 5 年度第 4 回 宇城総合病院 地域医療支援病院運営委員会・共同利用運営委員会

日 付:令和 6 年 3 月 8 日(水) 15:00～15:35

出席者:松田洋実、高橋利弘、八木義博、吉永修、吉本亮治、江上寛、箕田誠司

審議事項:

(1) 実績報告について

- ・紹介率・逆紹介率
- ・共同利用実績
- ・共同利用件数(CT・MRI)、救急患者数
- ・研修実績

(2) 協議事項

- ・次年度研修計画について

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

9 患者相談の実績

患者相談を行う場所	連携支援課 (1 F) 医療安全対策室 (2 F)
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	看護師 : 中村 さとみ (医療安全管理者) 藤本 睦代 (入退院支援室) 社会福祉士 : 石井 謙生・城戸 禎子 永吉 渚・蓑田 将平 坂本 絵里子・松本 茉唯 伊藤 光生
患者相談件数	2,597件
患者相談の概要	
1. 療養中の心理的・社会的問題の解決、調整援助	191件
2. 退院援助	1,636件
3. 社会復帰援助	1件
4. 受診・受療援助	744件
5. 経済的問題の解決、調整援助	25件
6. 患者・家族からの問い合わせの対応	0件
合計	2,597件
(相談窓口対応例)	
○ 入院患者の療養先について相談したい。 実施した対策：介護施設や病院を紹介した。	
○ 自宅介護ができない。 実施した対策：介護保険サービス利用や入所施設を紹介した。	
○ 当院でリハビリをしたい。 実施した対策：高額療養費の手続き方法を説明した。	
○ 入院費が払えるか不安である。 実施した対策：対象となるか確認の上、外来予約を紹介した。	
○ 面会制限に関すること 実施した対策：感染対策上、制限を行っていることを伝えた	
○ 転院前の状況を聞きたい。 実施した対策：担当医師が家族と電話対応を行った。	
○ 検査予定説明を1週間前に行って欲しい。 実施した対策：ルールに沿って説明を実施した。	
○ 夜間の電話対応に対してのクレーム 実施した対策：謝罪し、指導していくことを伝えた。	

○ 10年前の告知について

実施した対策：担当医師は退職していたため、他の医師が10年前にカルテ内に記載されている内容を参照し、それに沿った説明になる。また、患者の他にご家族含めた説明のため、ご家族一緒に来院を勧めた。

○ 5年前入院時のリハビリ担当者と話しがしたい。

実施した対策：傾聴と受診を勧めた。

○ 退院後も腰痛が続く。

実施した対策：受診を勧めた。

○ 謝罪要求

実施した対策：担当医への受診にて解決した。

○ 接遇に対するクレーム

実施した対策：謝罪を行った。

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。

また、個人が特定されないよう配慮して記載すること。

10 地域における医療の確保を図るために特に必要であるものとして都道府県知事が
定めた事項

都道府県知事が定めた内容
ア) 医師の少ない地域を支援すること。 イ) 近接している医療機関と競合している場合は、地域医療構想調整会議における協議に基づき、医療需要に応じ、必要な医療に重点化した医療を提供すること。 ウ) 平常時からの準備も含め、新興感染症等がまん延し、又はそのおそれがある状況において感染症医療の提供を行うこと。 エ) 平常時からの準備も含め、災害時に医療を提供すること。
実施状況
<u>ア) 医師の少ない地域を支援すること。</u> あおば病院（標榜診療科：精神科・心療内科）と協議を行い、先方より内科診療を目的として内科医師を必要時に派遣してほしいとの要望があり、2022年4月に医師派遣協定を締結し、毎週水曜日と金曜日に必要に応じて随時派遣を行っている。 また、特別養護老人ホームしらぬい荘より、しらぬい荘診療所配置医の派遣要請があり、双方にて協議し2023年4月より毎週月曜日と木曜日の午後に内科医の派遣を行っている。 さらに、ケアプラザ宇土の、医師の派遣要請があり、毎週月曜日の午前に整形外科医の派遣を行っている。
<u>イ) 近接している医療機関と競合している場合は、地域医療構想調整会議における協議に基づき、医療需要に応じ、必要な医療に重点化した医療を提供すること。</u> 地域医療構想調整会議の協議に基づき対応する方針。
<u>ウ) 平常時からの準備を含め、新興感染症等がまん延し、又はそのおそれがある状況において感染症医療の提供を行うこと。</u> 熊本県と「新型インフルエンザ等感染症、指定感染症又は新興感染症に係る医療を提供する体制の確保に必要な措置に関する協定（医療措置協定）」を締結しており、第一種・第二種協定指定医療機関に指定されている。 ・医療措置の内容：病床確保、発熱外来 また、新興感染症の医療提供体制について個別に協議することを目的として県が設置する「医療検討部会」に参画している。

- ・発熱外来の実施：発熱患者の対応見込み数20人/日

検査（拡散検出検査）の実施能力 15件/日

かかりつけ患者以外の対応：可 小児患者への対応：不可
等

エ) 平常時からの準備を含め、災害時に医療を提供すること。

災害拠点病院に指定されていることから、平常時より災害時に医療を提供する準備は整備している。

- ・災害対応マニュアル及び業務継続計画（BCP）を整備
- ・自家発電装置を設置（備蓄燃料で72時間程度稼働可能）
- ・資機材等の備蓄（食糧及び飲料水は3日分、井戸水の給水可能）など

1 1 その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する事項

（注）この項目に関する報告については、任意です。

1 1 - 1 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	有 ・ ☒ 無
・評価を行った機関名 ・評価を受けた時期	

（注）医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

1 1 - 2 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	☒ 有 ・ 無
・情報発信の方法 病院広報誌・ホームページ ・情報発信内容等の概要 ① 病院広報誌 診療科・各部門の特集記事、トピックス記事、外来診療医師一覧表 など ② ホームページ 病院案内、医師紹介、施設案内、診療科・部門案内、外来診療の案内 入院の案内、健康診断・人間ドッグ など	

1 1 - 3 退院調整部門

退院調整部門の有無	☒ 有 ・ 無
・ 退院調整部門の概要 ● 退院調整部門を担当する者：看護師（入退院支援室） 社会福祉士（連携支援課） ● 退院調整に関する主な業務内容 ① 退院支援カンファレンス ② 福祉サービス制度等支援 ③ 福祉機関等の退院調整 ④ かかりつけ医・紹介元医師への連絡	

1 1 - 4 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリティカルパスの策定の有無	☒ 有 ・ 無
・ 策定した地域連携クリティカルパスの種類及びその内容 脳卒中地域連携パス「K-STREAM」 大腿骨連携パス「SCAN-HF」 熊本県がん診療連携クリティカルパスがん患者「私のカルテ」 ・ 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み 医療機関相互の連携、研究会（熊本大腿骨頸部骨折シームレスケア研究会、 熊本脳卒中地域連携ネットワーク研究会）への参加 など	

宇城総合病院 共同利用運営規程

〈目 的〉

第1条 本規程は、宇城総合病院（以下「病院」という。）と宇城医療圏域及びその周辺に住所を有する医療機関が、病院の機能の一部を共同利用することにより、それぞれの機能を補完し、地域医療の発展に寄与することを目的とする。

〈共同利用を行う医療機関〉

第2条 共同利用を行う者は、病院に対して別紙様式により申し出た者のうち、宇城総合病院病院長の承認を得た者（以下「登録医療機関」という。）とする。

〈共同利用の対象施設〉

第3条 共同利用の対象となる施設、設備等は次のとおりとする。

- （1）高額医療機器等（C T ・ M R I ）
- （2）その他、院長が必要と認める施設、設備等

〈利用者の義務〉

第4条 第3条に定める施設、設備等を共同利用する場合は、宇城総合病院の諸規定を遵守しなければならない。

〈医療事故等の対応〉

第5条 共同利用時に生じた医療事故等については、宇城総合病院の諸規定に基づき対応する。

〈秘密の厳守〉

第6条 登録医は、共同利用時に知り得た個人情報等を正当な理由なく、第三者に開示、漏洩してはならないものとする。

〈経費の負担〉

第7条 共同利用にかかる経費は、宇城総合病院の負担とする。

〈診療報酬の請求〉

第8条 共同利用に伴う診療報酬の請求は、登録医療機関と宇城総合病院双方が独自に行う。

〈運営方法〉

第9条 宇城総合病院共同利用運営委員会（以下、「委員会」という。）を設置し、本規程第1条の目的に従い運営に関する必要事項を定めるものとする。

2 委員会の委員は、宇城総合病院地域医療支援病院運営委員会の委員等により構成するものとする。

3 委員会は四半期に1回開催する。また、必要に応じて随時開催できるものとする。

- 4 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。
- 5 委員会の議長は委員長が務める。
- 6 委員長は、審議事項に応じて必要と認める関係者の出席を求めることができる。
- 7 委員の任期は、承諾書受理日から1年間の期間とする。なお必要がある場合は、委員の異議がなければ期間を延長できるものとする。
- 8 委員会の庶務は、宇城総合病院 総務課に置く。

〈その他〉

第10条 この規程に定めるもののほか運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則 この規程は、平成26年11月17日から施行する。

平成27年 9月 9日改訂。

平成28年 4月 1日改訂。